

## 第68番札所 七宝山 神恵院

— 68番と69番がひとつの境内に同居する、めずらしい札所 —

本尊：阿弥陀如来（秘仏）  
 所在地：香川県観音寺市八幡町1-2-7  
 TEL：0875-25-3871  
 宿坊：なし



銭形砂絵と美しい松原で有名な琴弾公園内にある標高58mほどの小さな山、琴弾山。その中腹に、第68番札所神恵院と第69番札所観音寺が同じ境内にあります。四国霊場で唯一の「一山二札所」で、寺の入り口である仁王門にも両札所の名前が書かれています。墨書と朱印をいただく納経所も共通の建物。めずらしさも相まって、参拝後も記憶に残る札所です。

現在の神恵院の本堂は、コンクリートと白木の組み合わせの建物で2002年に完成したものです。およそ寺とは思えない、美術館のようなモダンな雰囲気、静寂な空気感が魅力です。ご本尊の阿弥陀如来は秘仏ですが、そっくりの模写像が飾られており、ともに安置されている交通厄除地蔵尊とともに拝観を。

この本堂の横にある「巍巍園（ぎぎえん）」は、山の斜面を活かした回遊式立体庭園で、室町時代に造られたといわれています。春から初夏にかけては、花々が咲き誇り、ツツジの名所としても有名。庭園の上方に高く突き出している岩は「須弥山（しゅみせん）」を表現しています。この「須弥山」とは、仏教の宇宙観を説く想像上の山のこと。世界の中心に「須弥山」がそびえ、その周りに同心状の七つの山脈、さらにその外の四方に一つずつ大陸があり、そのうち南にあるのが、人間の住む大陸なのだそうです。壮大な光景を感じてみてください。

